



陸上教室で交流を深めました

7月4日(金)、本町に合宿に訪れている台湾陸上協会の代表チーム11名が、大崎小学校において陸上教室をおこない、児童らと交流を深めました。小学5年生47名を対象に教室が開かれ、監督・選手から走り方を学び、教室の最後にはリレーで充実した時間を過ごしていました。

参加した児童の福留虎次郎^{こじろう}さんは、「リレーでバトンパスが上手にでき、前より早く走れるようになった気がする。選手の皆さんは世界一を目指して頑張してほしい」とエールも送られました。



台湾陸上代表が本町で合宿をおこないました

6月14日(土)から7月5日(土)の3週間にわたり、台湾陸上協会の代表チーム11名が本町を訪れ合宿をおこないました。選手らはジャパンアスリートトレーニングセンター大隅を拠点に、今年東京で開催される世界陸上競技選手権大会と2026年9月に名古屋で開催される第20回アジア競技大会に向けた合宿をおこないました。「素晴らしい環境とサポートのおかげでいい合宿になりました。大会に向けて頑張ります」と意気込みを話され、町長からうなぎが贈呈されました。



都萬神社に灯ろうが奉納されました

7月2日(水)、都萬神社において、大崎中学校生徒が六月灯にあわせて作成した灯ろうが奉納されました。参加した27名の生徒らは、「紙を貼り付けるところが難しかった」「地域の方々に喜んでもらえるように気持ちを込めて作った」などと感想を話してくれました。

また、1年の半分以上が過ぎた節目として半年間の無事を感謝し、残りの半年の平穏を祈りましょう！と願いを込めた大きな灯ろうも飾られました。



大崎ゆうちゅ一部撮影がおこなわれました

6月28日(土)から29日(日)の2日間、大崎町ふるさとPR大使の川原克己さん(お笑い芸人・天竺鼠)が帰省され、町内を舞台にした大崎ゆうちゅ一部第6シーズンの撮影がおこなわれました。今回は川原さんに加え、国崎和也さん(お笑い芸人・ランジャタイ)も参加し、町内各所をめぐり撮影されました。

また、柏木石油にはアートが描かれ、町内3か所目となる街中アートが完成しました。動画配信開始をお楽しみにぜひご覧ください。